●市役所電話(代表) ☎0422-45-1151

第3部 安全とうるおいのある快適空間のまちをつくる

第1 安全で快適な道路の整備

❶都市計画道路網の整備の推進

都市の骨格形成や交通ネットワーク化などを図るため、東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)に基づき、東京都および近隣市区とも連携して都市計画道路網の整備を推進します。

❷街路灯のLED化による省エネルギーの推進

街路灯の照度を確保しつつ、省エネルギー化を推進していくため、リース方式によるLED化を図ります。

❸東京外かく環状道路などに対する検討と国などへの要請

国・東京都が示した「対応の方針」が確実に実施されるよう、国・東京都に強く要請していくとともに、工事期間中の交通安全対策および防犯対策についても、適切な対応が図れるよう取り組みます。

東京外かく環状道路の工事風景

第2 緑と水の快適空間の創造

❶ふれあいの里などの整備および周辺の景観づくりの推進

大沢の里、牟礼の里、丸池の里の3カ所の「ふれあいの里」などの整備を推進します。また、東京外かく環状道路整備事業に伴う新たなふれあいの里の創出として、「北野の里(仮称)」の具現化に向けた取り組みを進めます。

❷安全で安心な公園づくりの推進

老朽化した木製遊具などの交換や、地域住民、公園ボランティアなどと連携した安全管理の充実を図ります。

❸市民、事業者と協働で取り組む民有地の緑化の推進

住宅の密集する市街地において、民家の接道部での緑化などを推進するために、東京都の「界わい緑化推進プログラム」を活用し、効率的かつ効果的に沿道の緑化を推進します。

第3 住環境の改善

1 住環境の改善

❶都市計画制度の活用による良好な都市環境の形成(用途地域などの見直し)

市の土地利用における課題などから見直しの視点や方向性を明確化し、それぞれの地域特性が活かされるように土地利用を規制・誘導していきます。

❷空き家などへの対策の推進

適切に管理されていない空き家は、周辺の住環境に防犯、防災、衛生上の深刻な影響を及ぼすため、市内外の関係機関との連携により、所有者などによる自主的な対応を促す取り組みを進めます。

❸地区計画制度などの活用

三鷹台駅前周辺地区や東京外かく環状道路の中央ジャンクション(仮称)周辺地区などにおいて、それぞれの周辺環境との調和と一体的なまちづくりを進めるため、地区計画制度などの活用を検討します。

2 安全安心のまちづくり

❶安全安心・市民協働パトロール体制の拡充

市民や警察など関係機関との連携を強化し、子どもの通学路における安全確保や高齢者に対する詐欺被害防止啓発なども含めた安全安心・市民協働パトロールを拡充します。

❷振り込め詐欺などの特殊詐欺対策の強化

振り込め詐欺などをはじめとした特殊詐欺の被害防止を図るため、関係機関と一層連携し、高齢者の集いなどに合わせて啓発活動を充実するなど、詐欺被害防止対策を強化します。

❸防犯カメラの設置などによる地域防犯力の向上

犯罪の防止を目的に自治会や商店会などのみなさんが公共の場所に設置する防犯カメラを、東京都と連携して設置経費の補助を行うなどの支援を進めます。

第4 災害に強いまちづくりの推進

❶在宅避難者などの支援に向けた災害時在宅生活支援施設整備とミニ防災ひろばづくりの促進

災害時などに、自宅などでの避難生活を支援するため、災害時在宅生活支援施設や防災機能を持った公園などのミニ防災ひろばの整備を行い、防災活動や訓練などを通して、市民の自助および地域の共助の強化を進めます。

❷特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の促進

震災発生時においても、「緊急輸送道路」機能を確保するため、沿道建築物の耐震診断や補強設計、改修工事を促進させ耐震化を図ります。

❸防災出前講座の実施と市民防災協力員の育成

市民のニーズに応じた防災出前講座を積極的に開催し、自助や共助の強化に取り組みます。また、平常時の防災活動や災害時の正確な情報提供を行う人財として、市民防災協力員の育成を図ります。

第5 都市交通環境の整備

❶都市再生と連携したみたかバスネットの推進

三鷹中央防災公園・元気創造プラザの整備や杏林大学井の頭キャンパスの開設など、都市再生事業との連携を図りながら、既存ルートの見直しなどを進めていきます。また、コミュニティバスと路線バスとの連携を強化しながら、利便性の高い乗り継ぎ方法の検討など、利用環境の改善を行います。

❷サイクルシェア事業に向けた社会実験の実施と検証

既存の駐輪場を効率的に活用し、「放置自転車数の減少」「環境負荷の軽減」「まちの活性化」などが期待できる、サイクルシェア事業に向けた社会実験を実施し、検証を行います。

❸交通管理者や地域などと連携した自転車事故防止に向けた交通安全施策の推進

自転車に関連する事故などが増加していることから、警察署など関係機関と連携し、自転車安全講習会の受講者拡大を図ることなどにより、交通ルールの周知やマナー向上に向けた指導の強化を図ります。

主なまちづくり指標

		計画策定時(平成22年度)	前期実績値(平成26年度)	中期目標値(平成30年度)	目標値(平成34年度)
第1部	英語版ホームページのアクセス件数	34,677件	60,359件	**75,000件**	80,000件
	平和推進関連事業の参加者数	2,665人	3,543人	**3,600人**	3,700人
	市の行政委員会・審議会などにおける女性委員の割合	38.8%	36.1%	**46%**	50%
第2部	インターネットなどで届出・申請ができる手続きの種類	27種類	30種類	**36種類**	40種類
	農家の直接販売所数	149カ所	147カ所	**増加**	増加
	製造業事業所数	326事業所(平成21年度)	274事業所(平成24年度)	**維持**	維持
	商店数(小売業および卸売業)	1,134店舗(平成21年度)	1,057店舗(平成24年度)	**維持**	維持
	観光案内所訪問者数	24,876人	28,265人	**30,000人**	32,000人
	消費者活動センターの利用者数	35,949人	35,691人	**38,000人**	40,000人
	「主要5事業」※1の達成状況(着手・継続)	0件	1件(⑤)	**3件(①②④)**	3件(①②③④)
	「主要5事業」の達成状況(完了)	0件	0件	**2件(④⑤)**	1件(⑤)
第3部	都市計画道路整備率	41.9%	43.8%	**56.8%**	59.5%
	市域面積に対する公園緑地などの割合	4.60%	4.72%	**5.26%**	5.48%
	バリアフリー化に取り組んだ公共施設・店舗などの総件数	225件	300件	**355件**	420件
	安全安心・市民協働パトロールへの参加人数	2,262人	3,109人	**3,300人**	3,500人
	防災訓練参加者数	16,666人	24,521人	**25,500人**	27,000人
	駅前地域の放置自転車の台数	302台	97台	**90台**	80台以下

※1「主要5事業」とは①三鷹駅南口中央通り東地区再開発推進事業、②回遊性を生む道路環境整備事業、③中央通り買い物空間整備事業(モデル区間)、④三鷹台駅前周辺地区まちづくり推進地区整備方針の策定(※2)および三鷹台駅前広場整備などの実施、⑤三鷹中央防災公園・元気創造プラザ整備事業を指しています。

※2 整備方針の策定は、中期に完了します。

主なの事業のスケジュール

		計画期間(平成34年)の目標	前期達成状況(26年度末)	中期(年度) 27	28	29	30	後期
第1部	外国人観光客向けの情報発信環境の充実	充実	推進	推進	→	→	→	→
	戦争体験のアーカイブ化	28件	8件	4件	4件	3件	3件	6件
第2部	農産物のブランド化の支援	推進	推進	推進	→	→	→	→
	「都市型産業誘致条例」に基づく企業誘致の推進	指定企業・指定誘致協働事業者の件数20件程度	指定企業3件	2件	2件	2件	2件	4件程度
	三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業の推進	再開発事業の推進	検討	用地取得	都市計画手続き	都市計画決定	事業認可	事業の推進
	三鷹中央防災公園・元気創造プラザの整備	整備・運営	整備	整備	竣工	開設・運営	運営	→
	集約対象施設跡地などの活用方策の検討	井口グラウンドの売却など	検討	検討	→	→	→	地区計画測量調査売却など
第3部	街路灯のLED化による省エネルギーの推進	街路灯のLED化	—	現況調査	LED化			
	ふれあいの里の整備および周辺の景観づくりの推進	ふれあいの里の整備	ふれあいの里の整備の推進	大沢の里整備工事		丸池の里用地取得	大沢の里公園整備ほか	推進
	防犯カメラの設置などによる地域防犯力の向上	107台(通学路における設置分を除く)	67台	5台	5台	5台	5台	20台
	生活支援施設整備とミニ防災ひろばづくり	21施設を整備し活用	5施設整備	2施設	2施設	2施設	2施設	8施設
	都市再生と連携したみたかバスネットの推進	見直し・運行	見直し・運行	コミバスルート見直し、杏林大学井の頭キャンパス開設に向けた見直し・運行	コミバス見直しルート運行	三鷹中央防災公園・元気創造プラザ開設などに合わせたコミバス見直しルート運行	運行	見直し・運行